

jp63097699/pn

L2 ANSWER 1 OF 1 WPINDEX (C) 2003 THOMSON DERWENT
ACCESSION NUMBER: 1988-157915 [23] WPINDEX
DOC. NO. NON-CPI: N1988-120531
DOC. NO. CPI: C1988-070563
TITLE: Soap impregnated paper - is homogeneous and soft and used
in cleaning towels for washing hands and face.
DERWENT CLASS: D21 P28
PATENT ASSIGNEE(S): (YAMA-I) YAMANE M
COUNTRY COUNT: 1
PATENT INFORMATION:

PATENT NO	KIND	DATE	WEEK	LA	PG	MAIN	IPC
JP 63097699	A	19880428	(198823)*		2		<--

APPLICATION DETAILS:

PATENT NO	KIND	APPLICATION	DATE
JP 63097699	A	JP 1986-244783	19861015

PRIORITY APPLN. INFO: JP 1986-244783 19861015

INT. PATENT CLASSIF.: A47K007-00; C11D017-06

BASIC ABSTRACT:

JP 63097699 A UPAB: 19930923

A new soap is a dry paper impregnated with soap soln.. Paper is immersed in soap soln. or applied with the soln. by use of a sponge roll or a brush. Thoroughly impregnated paper is dried with hot air; and many wrinkles are formed with a roll to soften the paper. Then the paper is cut, folded in two and stacked in a paper case. An outer lid should be attached to avoid exposure of the paper.

USE/ADVANTAGE - The paper is homogeneous and soft. It is used in e.g. cleaning handkerchiefs and towels or for washing hands and face.

0/4

FILE SEGMENT: CPI GMPI
FIELD AVAILABILITY: AB
MANUAL CODES: CPI: D08-B09A; D11-C01

⑫ 公開特許公報(A)

昭63-97699

⑮ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑯ 公開 昭和63年(1988)4月28日

C 11 D 17/06
A 47 K 7/007144-4H
B-6654-2D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑰ 発明の名称 石鹼紙

⑱ 特 願 昭61-244783

⑲ 出 願 昭61(1986)10月15日

⑳ 発 明 者 山 根 盛 雄 京都府向日市鶏冠井町北井戸44番地

㉑ 出 願 人 山 根 盛 雄 京都府向日市鶏冠井町北井戸44番地

明 細 書

1. 発明の名称

石鹼紙

2. 特許請求の範囲

紙に石鹼液を浸透させ乾燥した紙

3. 発明の詳細な説明

(イ) 産業上の利用分野

この発明はレジャー・出張屋外仕事に、従事の人が携帯用として使用する石鹼

(ロ) 従来技術

従来使用の固形石鹼は、使用後水分が多く石鹼水が漏れないようにビニール袋に包むか、石鹼入れ容器に入れて持ち歩き、また、水分が石鹼表面をやわらかくして、急激な自然乾燥したとき表面に多数のひびわれが、できる欠点がある。

(ハ) 発明が解決しようとする問題点

固形石鹼を薄く切り離し使用するには、粉状態になり固形状態を保たないし、弾力もなく、いかにすれば1回の使用分量を別々に切り離せるか、

なかなか実現しなかった。本案はこの欠点を除くため考案されたものである。

(ニ) 問題点を解決するための手段

容器1に石鹼液2を入れ、紙を石鹼液2につけるかスポンジロール・はけなどの器具に石鹼液をふくませて塗布する。よく浸透した紙を熱風で乾燥した後、ロール3で多数のしわをよせ紙をやわらかくする。石鹼紙4を、ペーパーケース5におさまるように適当な大きさに裁断し、3図に示すとおり半分に折り、石鹼紙4を交互に積みかさねペーパーケース5に石鹼紙4を束入れする。取出しぐちの石鹼紙露出防止のため上蓋6を取付ける。

(ホ) 作 用

ペーパーケース5の上蓋6を上部に広げ、石鹼紙4を1枚1枚適当に使用する分を引出し、手の平に乗せて水分を完全に含ませた後軽くすり合せ従来の固形石鹼使用と同程度あわだち、した時点で石鹼紙を取出し、手の汚れをよく落してから、もう一度石鹼紙の石鹼液がなくなるまで手を洗う。タオル・ハンカチ等は布に水をよく含ませてから

布を半分に折り、その中に石鹼紙を入れ軽くこすって、石鹼液がじゅうぶん布に浸透してから、石鹼紙を取り出しきれいになるまで洗濯する。

(へ) 発明の効果

本発明の石鹼紙は紙に満遍なく石鹼が浸透し、また弾力もありやわらかく、レジャー・通勤のバックに入れて持ち歩き、いつでも簡単に使用できレジャー・スポーツ・出張のときのハンカチ・タオルの洗濯に、また屋外作業後の手洗・洗顔に衛生面でも効果がある。

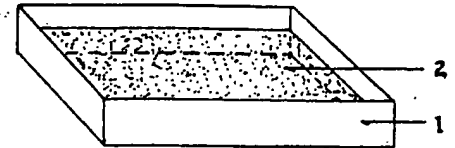
4. 図面の簡単な説明

第1図は石鹼液と容器の斜視図。第2図はしわつけロールの斜視図。第3図は半分折りして、かさねた石鹼紙の斜視図。第4図はペーパーケースの斜視図。

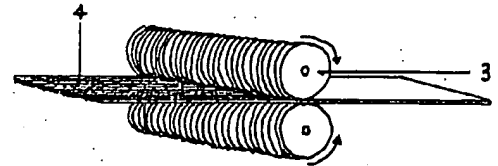
- 1 …… 容器 2 …… 石鹼液 3 …… ロール
4 …… しわつき石鹼紙 5 …… ペーパーケース
6 …… 上蓋

特許出願人 山 根 盛 雄

図 面



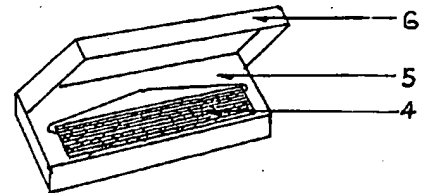
第 1 図



第 2 図



第 3 図



第 4 図